



かも博美後援会 会報誌 わかば

第12号

2012.11

か も ひろ み
賀 茂 博 美

発行：かも博美後援会
裾野市伊豆島田 230-4
TEL: 993-1876

ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~kamo163/>

【 ご挨拶 】

富士山も雪化粧をはじめ、冬の訪れを感じる季節となりました。9月定例会では議員職務の改編があり、正副議長の選任をはじめ、委員会構成もかわりました。また、裾野市議会基本条例が可決され、より市民に開かれた議会を目指し、さらなる議会改革に取り組んでいきます。



正副議長が代わりました！



議会改革の推進、市民に開かれた議会運営を目指して頑張ります！



芹澤邦敏 議長

小林俊 副議長



委員会構成が代わりました！

区分	常任委員会			議会運営委員会
	総務委員会	厚生文教委員会	産建水道消防委員会	
市民クラブ	杉本 平治	◎賀茂 博美	◎土屋 秀明	土屋 秀明
		小林 俊	増田 喜代子	賀茂 博美
未来すその	渡部 昭三	土屋 篤男	瀧本 敏幸	◎土屋 篤男
	芹澤 邦敏	岩田 広行	○勝又 明	
日本共産党	○岡本 和枝		小澤 良一	岡本 和枝
公明党	◎三富 美代子	○佐野 利安		三富 美代子
五竜クラブ	大庭 敏克	内藤 法子		内藤 法子
はやぶさ	小田 圭介	二見 榮一	杉本 和男	○二ノ宮 義明
			二ノ宮 義明	
議会だより 編集委員	岡本 和枝	◎賀茂 博美	二ノ宮 善明	◎ 委員長 ○ 副委員長
	○小田 圭介	佐野 利安	土屋 秀明	
議会改革等 検討特別委員会	◎杉本 和男	内藤 法子	岡本 和代	
	○賀茂 博美	勝又 明	杉本 平治	
	岩田 広行			

裾野市議会では芹澤議長のもとに新たな議会体制が整いました。私は2年間厚生文教委員会に所属してきましたが、財政状況の厳しい今だからこそ、将来への投資ともなる教育、高齢化の進む現状における福祉の在り方、そしてそこへ投入する税金の効率良い使い方をもっと模索していく必要があると感じ、再度、厚生文教委員会への希望を出しました。委員長という大役を授かり、責任の重大さを感じておりますが、先輩議員にご指導いただきながら、円滑な委員会運営に取り組んでいく所存です。

また、再度、議会だより編集委員長職に選任されました。議長の掲げる‘市民に開かれた議会’において、皆さんへの情報提供源である「議会だより」は、今後より重要なものと考えています。今まで以上に読みやすく、興味を引いていただける紙面作りに取り組んでいくつもりです。また、ご意見等ありましたらお声かけくださいますようお願いいたします。



9月定例会 かも 博美 の一般質問



静岡県の推進する「内陸フロンティア構想」への取り組み

静岡県では東海地震が発生した場合、大きな被害が予想されており、災害に強いまちづくりが課題です。静岡県では、新東名高速道路の沿線一定地域を新しい静岡県の姿として展開していく構想が取り組まれております。

- Q 静岡県への提案内容は？
- A 工業団地、住宅団地の造成等に関する法令の規制緩和を提案したが採択されなかった
- Q 今後の取り組みは？
- A 県と県内の市町の企画政策会議に参画し、県と連携を密にしながら、当市の発展に資するよう積極的に取り組んでいく。

まずは、裾野市の提案が『内陸フロンティア構想』に採択されなかったことを非常に残念に感じます。県内11市町の提案事業が採択されました。近隣では長泉町、三島市、函南町、小山町の事業が採択されています。県では概ね5年程度で事業の実施が見込める事業について採択されたということです。今後はさらに静岡県との連携体制の強化を望みます。



この一般質問をした後、本年度中を目途にコミュニティFM局の開設を目指していた御殿場市と民間団体「富士山エフエム設立推進協議会」は事業中止を決めた、との報道がありました。開局資金の目標額に達することが出来なかったことが理由とのことです。新たな情報発信のツールとして期待されていましたが、非常に残念です。



パブリックコメント

実施要綱の作成

地方公共団体が、政策、制度等を決定する際に、市民等から意見等を求めるパブリックコメントについて伺いました。

- Q 現在までパブリックコメントを実施した政策や条例の実施基準は？
- A 統一した基準は無いが、市の制度を定める条例など、広く市民の意見を求めることが必要と認められる場合は対象としている。
- Q パブリックコメント実施要綱の作成は？
- A 現在、実施要綱の作成に取り組んでいる。

地方分権社会により市政への市民参画が重要視されてきています。パブリックコメントは市民の声を取り入れる手法として有効なものであると考えます。



富士山 FM に対する

裾野市の姿勢について

現在、御殿場市を中心に御殿場市・小山町・裾野市にまたがるコミュニティFMの立ち上げに向けた取り組みが行われています。コミュニティFMの果たす役割は地域に密着した情報の発信のみならず、災害時にはきめ細やかな地域の情報源として期待されるものです。

- Q コミュニティFMに対する協力(資金的)はどのように考えているのか？
- A 裾野市全域が放送可能対象地区に入っておらず、具体的な協力策は考えていない。

議

会

報

告

裾野市議会「議会基本条例」を可決！

裾野市議会では、議会改革等検討特別委員会を設置し、地方分権時代にふさわしい市民に開かれた議会を目指すため、議会基本条例の制定に向け検討を重ねてきました。

この条例では、議会及び議員の活動原則等を定め、議会の役割を明らかにし、より市民の信託に的確に応え、市民福祉の向上及び市政の発展に寄与することを目的としています。

条例の主な特徴

- ☆ 一問一答方式の導入
- ☆ 市長などに反問権を付与
- ☆ 口頭の要請に対する文書の作成
- ☆ 総合計画の基本構想及び基本計画を議決事項とする
- ☆ 議会報告会の開催